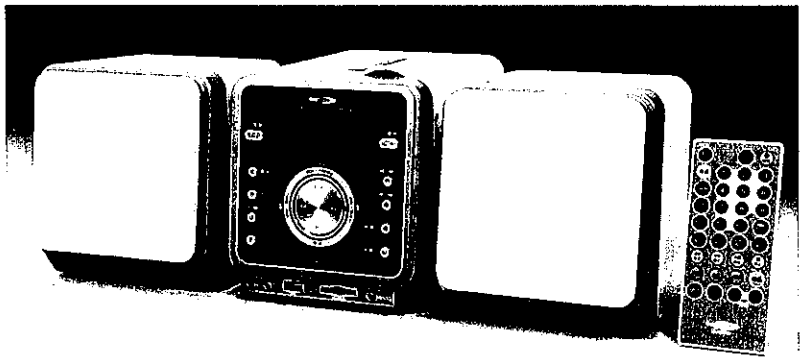
取扱説明書

Bearmax

SD/USB対応CDミニコンポ

商品型番：エッチ・エム HM1015S エス



お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1～3
同梱品 …… 3
各部の名称(本体) …… 4
各部の名称(リモコン) …… 5
ご使用の前に …… 6
リモコンの使いかた …… 7
時刻の合わせ方 …… 7
タイマーを使うには
　タイマーの合わせ方 …… 8
　タイマーをセットするには …… 9
　お休みタイマーをセットするには …… 9
ラジオを聴くには …… 10
CDを聴くには …… 11～14
SD/MMCカードを使うには …… 15～16
SD/MMCカードに録音するには …… 17～19
SD/MMCカードの音楽データを削除するには …… 20
USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーを使うには …… 21～22
USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音するには …… 22～24
USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーの音楽データを削除するには 25
外部入力に接続した機器を使うには …… 26
イコライザーの設定 …… 27
重低音の設定 …… 27
ヘッドホンを使うには …… 28
CDの取り扱いについて …… 28
故障かな？と思ったら …… 29
製品仕様 …… 30
保証書 …… 31

株式会社　クマザキエイム

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」と「注意」に区分しています。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

△ 注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。　たとえば は「指をはさまれないように注意」を示しています。

⃠ 禁止の行為であることを告げるものです。　たとえば は「分解禁止」を示しています。

● 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。　たとえば は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示しています。

⚠ 警告

■表示された電源以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
■この機器を使用できるのは日本国内のみです。
■自動車、船舶などの直流DC電源には接続しないでください。火災の原因となります。
■電源コードを傷つけたり、破損させないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

■電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
■電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。
■本体の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対に外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
■お客様自身による修理・改造はしないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

安全上のご注意

■差し込みプラグをぬれた手で抜き差ししないでください。感電の原因になります。

■雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。また、雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■風呂場では使用しないでください。また、水などをかけないでください。火災・感電の原因となります。

■この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■この機器の開口部（通風孔、CDプレーヤー部など）から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞき込まないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

⚠ 注意

■お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。
■旅行などで長時間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
■移動させる場合は、安全のため電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、感電の原因となることがあります。必ず差し込みプラグを持って抜いてください。
■濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
■電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■この機器の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

安全上のご注意

■窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。

■この機器に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

■電源を入れる前には音量つまみを最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

■スピーカーにクレジットカードやテレホンカード、キャッシュカードなどを近づけないでください。磁力の影響でカードが使えなくなる恐れがあります。

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

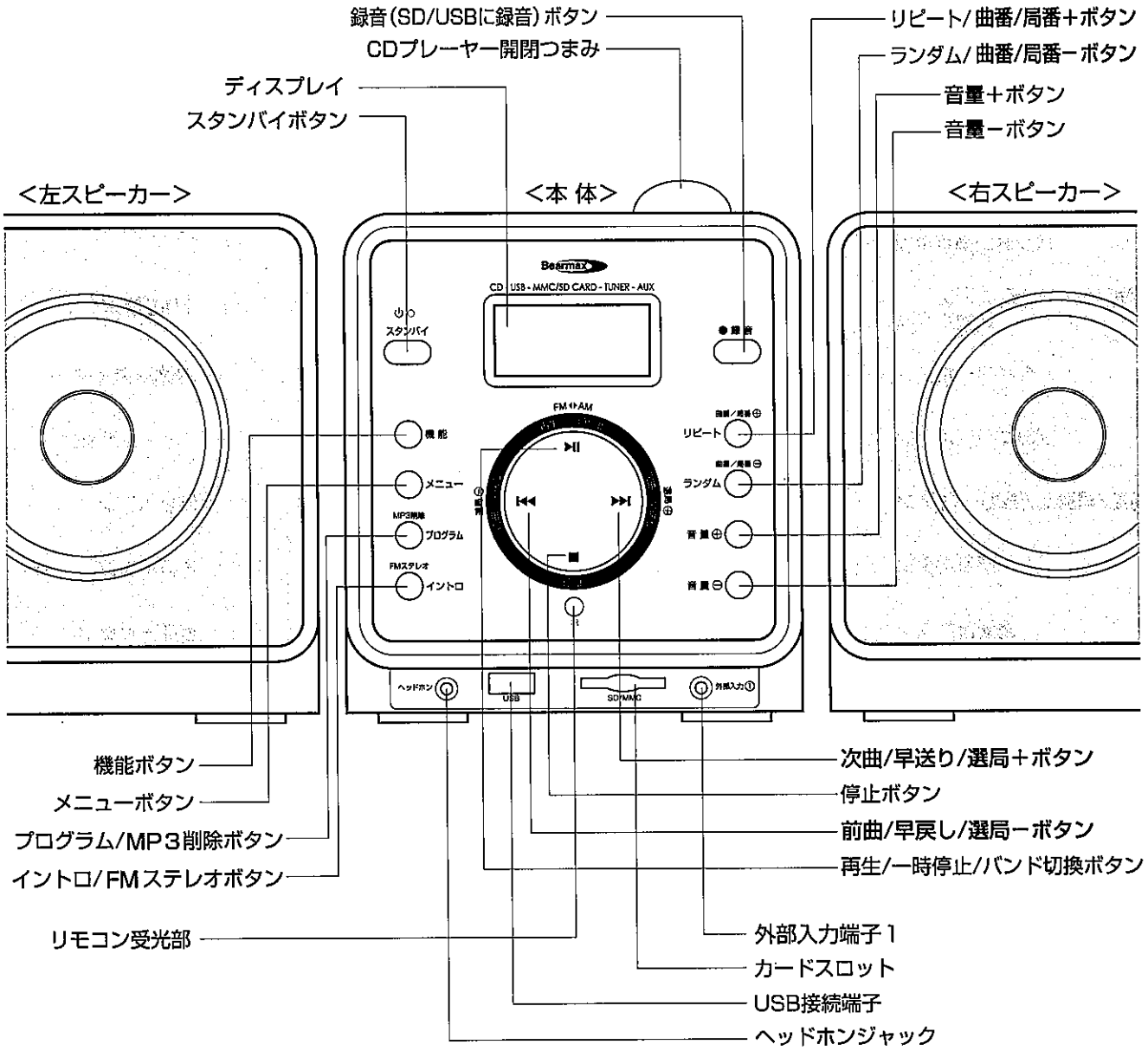
■本説明書に挙げた使用方法以外の使い方によって、商品が故障したり、その他の不具合が生じた場合、当社は一切責任を負いかねますのでご注意ください。

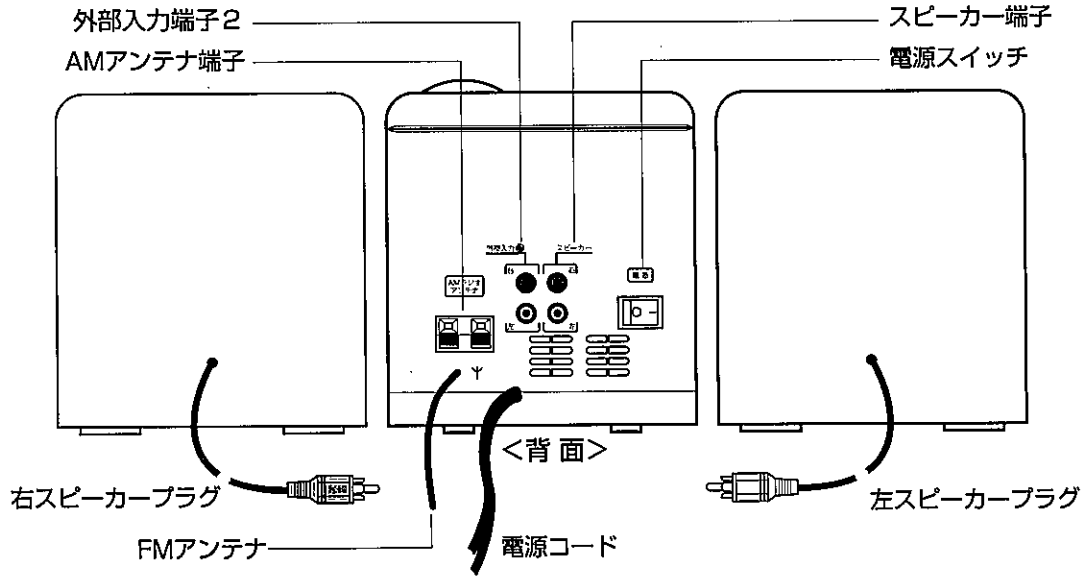
同梱品

下記の付属品が含まれているかご確認ください。

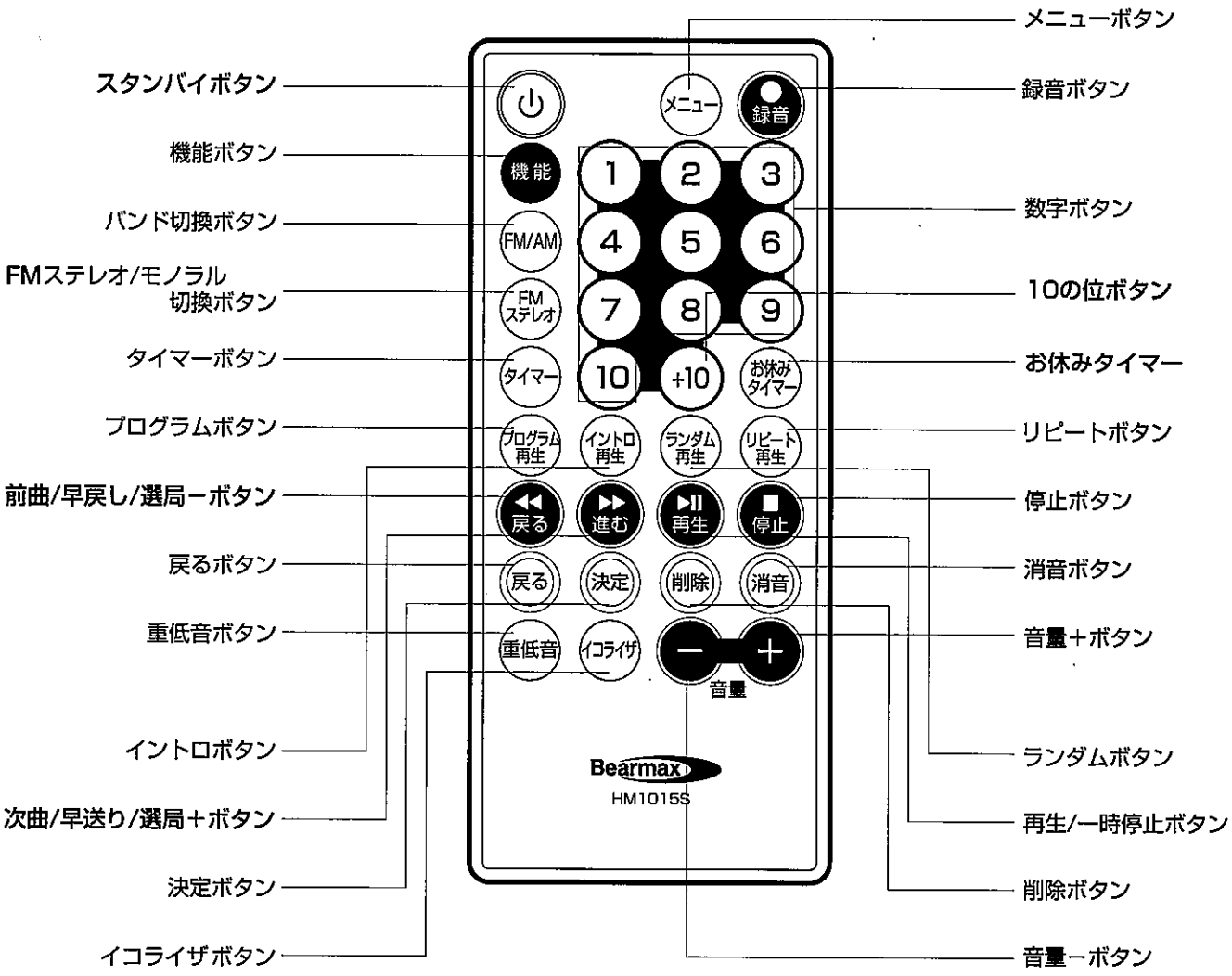
- 本 体
- スピーカー（左右、各スピーカーカバー付）
- 着せ替えスピーカーカバー１組
- ステレオケーブル
- リモコン（電池付）
- AMアンテナ
- 取扱説明書/保証書（本書）

各部の名称（本体）


録音(SD/USBに録音)ボタン
CDプレーヤー開閉つまみ
ディスプレイ
スタンバイボタン
リピート/曲番/局番+ボタン
ランダム/曲番/局番ーボタン
音量+ボタン
音量ーボタン
<左スピーカー>
<本 体>
<右スピーカー>
CD・USB・MMC/SD CARD・TUNER・AUX
スタンバイ
録音
FM⇔AM
機能
メニュー
プログラム
イントロ
リピート
ランダム
音量⊕
音量⊖
ヘッドホン
USB
SD/MMC
外部入力①
機能ボタン
メニューボタン
プログラム/MP3削除ボタン
イントロ/FMステレオボタン
リモコン受光部
次曲/早送り/選局+ボタン
停止ボタン
前曲/早戻し/選局ーボタン
再生/一時停止/バンド切換ボタン
外部入力端子1
カードスロット
USB接続端子
ヘッドホンジャック


外部入力端子2
AMアンテナ端子
スピーカー端子
電源スイッチ
<背 面>
右スピーカープラグ
FMアンテナ
電源コード
左スピーカープラグ

各部の名称（リモコン）


メニューボタン
スタンバイボタン
録音ボタン
機能ボタン
数字ボタン
バンド切換ボタン
FMステレオ/モノラル
切換ボタン
10の位ボタン
タイマーボタン
お休みタイマー
プログラムボタン
リピートボタン
前曲/早戻し/選局－ボタン
停止ボタン
戻るボタン
消音ボタン
重低音ボタン
音量＋ボタン
イントロボタン
ランダムボタン
次曲/早送り/選局＋ボタン
再生/一時停止ボタン
決定ボタン
削除ボタン
イコライザボタン
音量－ボタン
メニュー
録音
機能
1
2
3
FM/AM
4
5
6
FM
ステレオ
7
8
9
タイマー
10
+10
お休み
タイマー
プログラム
再生
イントロ
再生
ランダム
再生
リピート
再生
戻る
進む
再生
停止
戻る
決定
削除
消音
重低音
イコライザ
音量
Bearmax
HM1015S

ご使用の前に

■ 本体の取扱いについて

●極端な温度、日差しの強い場所には放置しないでください。

●窓を閉め切った自動車内での放置はしないでください。

※特に夏場では高温により変色、故障の原因となります。また、極端な低温によって動作に異常を生じた場合は速やかに本体を常温にもどし、電源を切った状態で一時間程放置してください。動作は復元します。ただし限度を越えた(約70℃以上)ところに長く放置したことによって故障が発生した場合はその限りではありません。

■ 電源

● ご家庭のAC100V電源で使う時

付属の電源コードのプラグを家庭用コンセント（AC100V）につないでお使いください。
電源周波数は50Hzまたは60Hzのどちらの地域でもそのままご使用できます。

※ 交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。

■ アンテナ

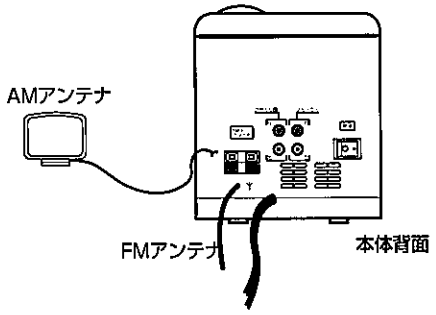
● FMアンテナ

※FMを聞く時は本体背面の**FMアンテナ**を最も受信状態の良い方向に伸ばします。

● AMアンテナ

※同梱のAMアンテナを本体背面の**AMアンテナ端子**に接続してください。
赤もしくは黒のレバーを押し下げながら、アンテナの先端を差し込みます。

※AMを聞く時はAMアンテナを最も受信状態の良い場所および方向に置きます。

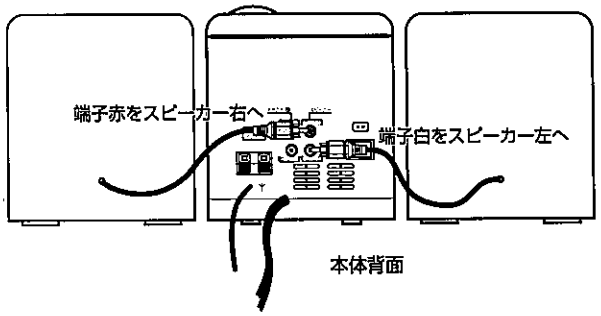


■ スピーカとの接続

※ 必ず電源を切ってから接続してください。

● 左/右スピーカーとの接続

1.本体の**右スピーカー端子**に**右スピーカープラグ**を、**左スピーカー端子**に**左スピーカープラグ**を接続してください。

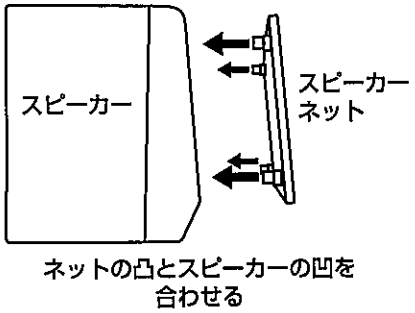


■スピーカーネットの取り換え方

※取り付ける際に、スピーカーネットを破らないようにご注意ください。

1．**スピーカーネット**のフレームを持って取り外します。

2．**スピーカー**と**スピーカーネット**の凹凸を合わせて取り付けます。



リモコンの使い方

※ご使用前に絶縁シートをはずしてからお使いください。

● リモコンの電池を交換する場合

1.リモコン背面のタブを矢印の方向に押しながら電池受けを引き出します。
(図1/2)

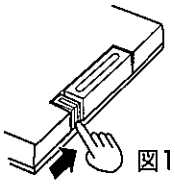


図1

2.ボタン電池CR2025の＋側を上にして電池受けに入れます。(図3)

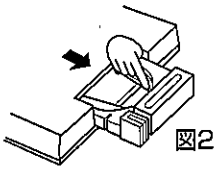


図2

3.電池受けをしっかりと元に戻します。

※長時間ご使用にならない場合は、電池を取り出してください。

※電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり火中に投げ入れないでください。

● 電池を交換する目安

電池が消耗するとリモコンを使える距離が短くなったり、ボタンを押しても反応しなくなります。交換する電池はCR2025のみです。
交換する時は、電池の極性＋/－に注意して下さい。

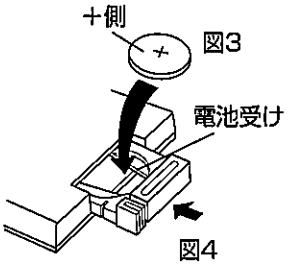


図3
図4

● リモコンの使い方

※リモコンは**リモコン受光部**に向けて操作してください。

※リモコンの受光範囲は受光部より約2m、角度は左右上下30度以内です。

時刻の合わせ方

※スタンバイの状態でのみ操作できます。

※本体またはリモコンのどちらでも操作できます。

1.本体の**スタンバイボタン**またはリモコンの**電源ボタン**を押し、時刻を表示させます。**スタンバイボタン**が赤く点灯します。（スタンバイ状態）

2.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させます。

3.本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻る ボタン**を押して**ディスプレイ**の“**CLOCK**”を選択します。(図1)

図1

4.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。

5.本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して時間を合わせます。ただし、午前のときは“AM”を、午後のときは“PM”を表示させてください。(図2)

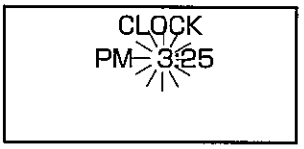


図2

6.次に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。

7.本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して分を合わせます。(図3)

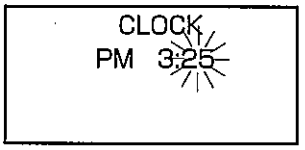


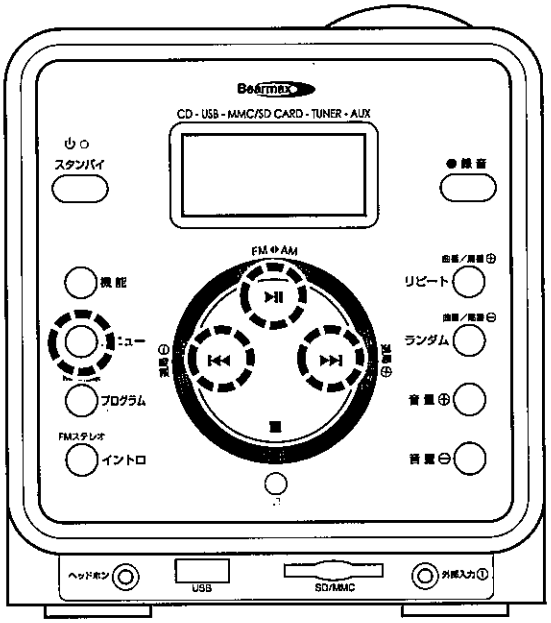
図3

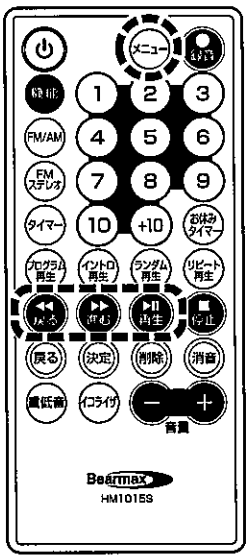
8.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。これで時刻が設定されました。

9.**メニューボタン**を押して時刻表示にします。

※約10秒間何もしないと時刻表示に変わります。

タイマーの使いかた





●タイマー時刻をセットするには

1.**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させます。

2.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して**ディスプレイ**の“**タイマー**”を選択します。(図1)

3.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して“**オン タイマー**”または、“**オフ タイマー**”を選択し(図2)、本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。(図3)

5.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して時間を合わせます。午前のときは“**AM**”を、午後のときは“**PM**”を表示させてください。

6.次に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。

7.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して分を合わせます。(図4)

8.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押します。これでタイマー時刻が設定されました。

9.**メニューボタン**を押して時刻表示にします。

※約10秒間何もしないと時刻表示に変わります。

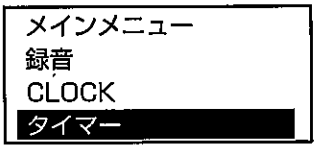


図1

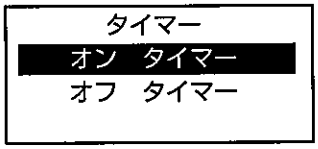


図2

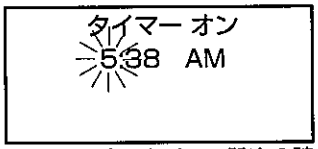
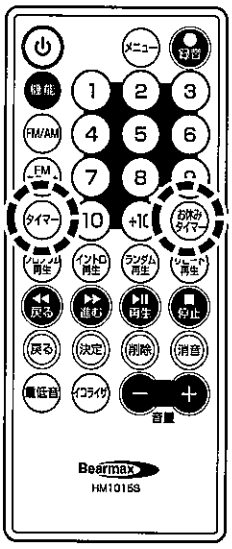


図3 オンタイマー設定の時

図4

タイマーの使いかた



●タイマーをセットするには

1.リモコンの**タイマーボタン**を押します。**ディスプレイ**にタイマーのアイコンが出ます(図1)。これでタイマーがセットされました。
タイマーを解除するには再度**タイマーボタン**を押します。**ディスプレイ**にタイマーのアイコンが消えます。

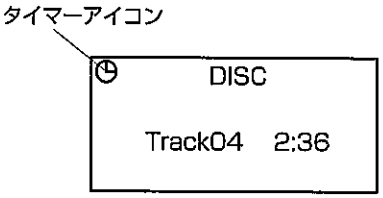


図1

●お休みタイマーをセットするには

1.ラジオの聴取中またはCDの演奏中または停止中にリモコンの**お休みタイマーボタン**を押します。(図2)

2.さらに**お休みタイマーボタン**を押すと、**ディスプレイ**に図3の様に時間が表示されます。

3.さらに**お休みタイマーボタン**を押すと、**ディスプレイ**に図4の順で時間が変わります。

4.希望の時間で**お休みタイマーボタン**を離すと、スリープタイマーがセットされます。**ディスプレイ**に“ z^z ”の表示が出ます。(図5)

5. **お休みタイマーボタン**を押すと、残時間が表示されます。

※約2秒で残時間表示が消えます。

図2

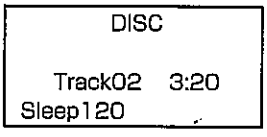


図3

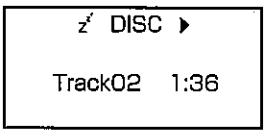


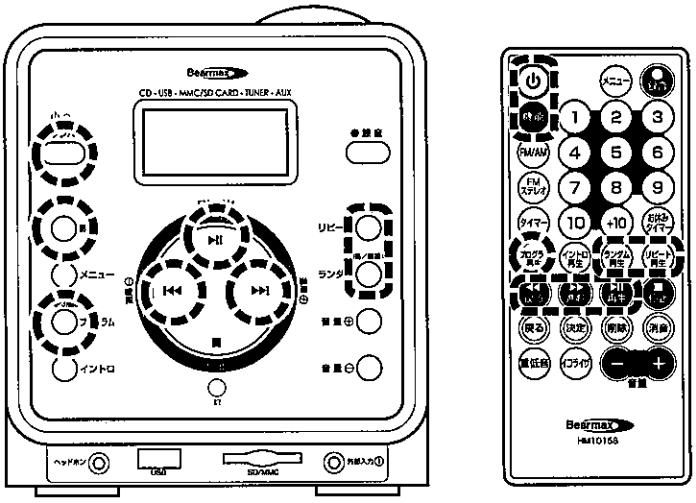
図5

120→90→60→45→30→15→05→お休みタイマー（オフ）

（表示は分表示です。）

図4

ラジオを聴くには



1.本体の**スタンバイボタン**またはリモコンの**電源ボタン**を押します。**スタンバイボタン**が消灯します。

2.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“TUNER”を選択します。(図1)

図1

3.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**またはリモコンの**バンド切換ボタン**で“**FM**”または“**AM**”を選びます。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**戻る/進むボタン**を押して聞きたい放送局の周波数に合わせます。また、これらのボタンを2秒以上押すと自動的に受信可能な放送局を探します。

5.ラジオを切りたいときは本体の**スタンバイボタン**またはリモコンの**電源ボタン**を押し、時刻を表示させます。**スタンバイボタン**が赤く点灯します。(スタンバイ状態)

■ 放送局のプリセット

FMを20局、AMを10局プリセットメモリーすることができます。

6.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**戻る/進むボタン**を押して聞きたい放送局の周波数に合わせます。また、また、これらのボタンを2秒以上押すと自動的に受信可能な放送局を探します。

7.本体の**プログラム/削除ボタン**またはリモコンの**プログラム再生ボタン**を押します。

8.ディスプレイの“**初期設定**”の数字が点滅している間に本体の**リピート/局番＋ボタン**または**ランダム/局番－ボタン**、リモコンでは**リピートボタン**、**ランダムボタン**または**数字ボタン**を押しプリセット番号を設定します。(図2)

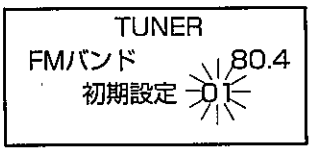


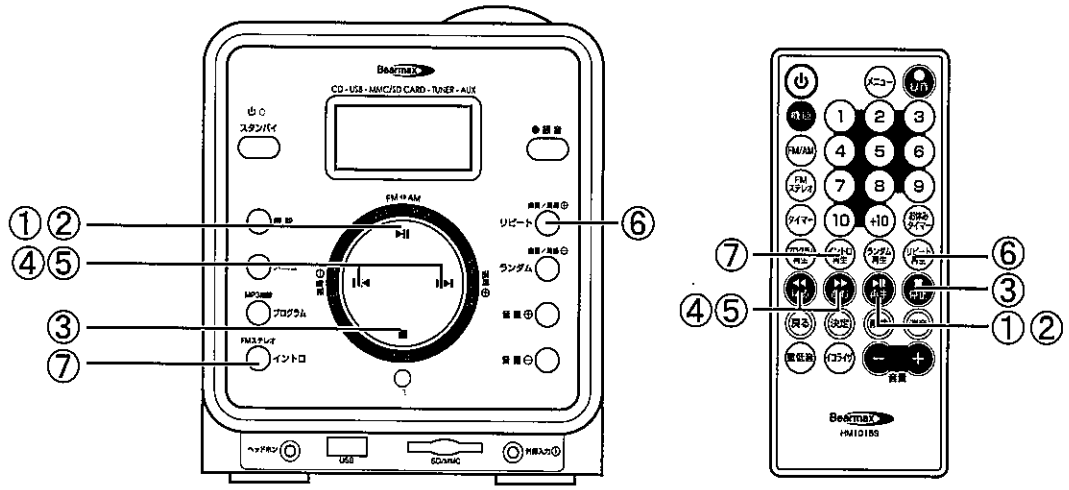
図2

9.本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**プログラム再生ボタン**を押します　これでプリセットメモリーされました

10.6～9を繰り返して、他の放送局をプリセットメモリーします。

プリセットメモリーした局を受信するには、本体の**リピート/局番＋ボタン**、または**ランダム/局番－ボタン**、リモコンでは**リピートボタン**、**ランダムボタンまたは数字ボタン**を押して受信します。

CDを聴くには



①再生

1.本体の**スタンバイボタン**、またはリモコンの**電源ボタン**を押します。**スタンバイボタン**が消灯します。

2.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**DISC**”を選択します。(図1)

3.**CDプレーヤー開閉つまみ**に指をかけてCDドアーを開けます。ラベル面を上にしてCDを入れ、CDドアーを閉めます。数秒後ディスプレイにトラック数（曲数）および総時間が表示されます。(図2)
(CDによって表示が異なる場合があります。)

4.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押すとCDが回転し、1曲目から再生がはじまります。(図3)

※CD再生中はCDドアーを開けないでください。故障の原因になります。

図1

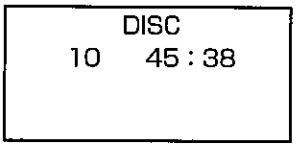


図2

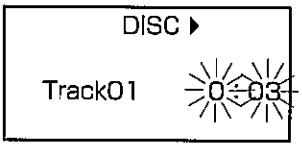


図3

②一時停止

1.演奏中に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと一時停止します。経過時間表示が点滅します。(図4)

2.もう一度本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、再び演奏をはじめます。

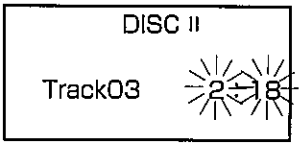


図4

③停止

1.本体の**停止ボタン**、またはリモコンの**停止ボタン**押すと停止し、ディスプレイに曲（トラック）番が表示されます。(図5)表示されている間に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと停止した時の曲の頭から再生がはじまります。

2.約10秒後に曲（トラック）番の表示が消えます。

※もし、ディスプレイに“**ディスクが入っていません**”と表示されたままのときは再度本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**DISC**”にします。

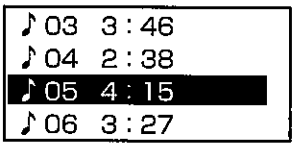


図5

CDを聴くには

④早戻し・早送り

1.再生中に本体の**早送り/早戻しボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押し続け、希望の場所で手を離すと再生が再開されます。

※本体の**早送り ボタン**、またはリモコンの**進むボタン**では先に進み、本体の**早戻し ボタン**、またはリモコンの**戻るボタン**では戻ります。

⑤スキップ再生

1.停止中または再生中に、本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押し希望の曲番号が表示されるまで1回ずつ押します。再生中に本体の**次曲ボタン**、またはリモコンの**進むボタン**を押すと次の曲、また本体の**前曲 ボタン**、またはリモコンの**戻るボタン**を押すと再生中の曲の頭出しができます。本体の**前曲ボタン**、またはリモコンの**進むボタン**を素早く2回以上続けて押すと前の曲の頭出しができます。

⑥リピート再生

●1曲リピート再生するには

1.本体の**リピートボタン**、またはリモコンの**リピートボタン**を押します。1曲リピートマークがディスプレイに表示されます。(図1)

2.この曲を繰り返し再生します。

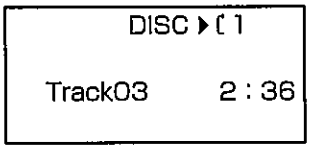


図1

●全曲リピート再生するには

1.再生中に本体の**リピートボタン**、またはリモコンの**リピートボタン**を全曲リピートマークが表示されるまで押します。(図2)

2.全ての曲を繰り返し再生します。

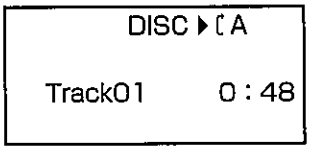


図2

●リピート再生を解除するには

1.本体の**リピートボタン**、またはリモコンの**リピートボタン**をリピートマークが消えるまで押します。また、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押しても解除されます。

⑦イントロ再生

1.再生中または停止中に本体の**イントロボタン**、またはリモコンの**イントロボタン**を押します。イントロマークがディスプレイに表示されます。(図3)

2.各トラックの最初の10秒間が順番に再生されます。

3.再度本体の**イントロボタン**、またはリモコンの**イントロボタン**を押すとイントロマークが消え、イントロ演奏が解除されます。

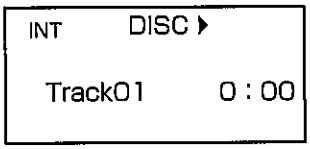
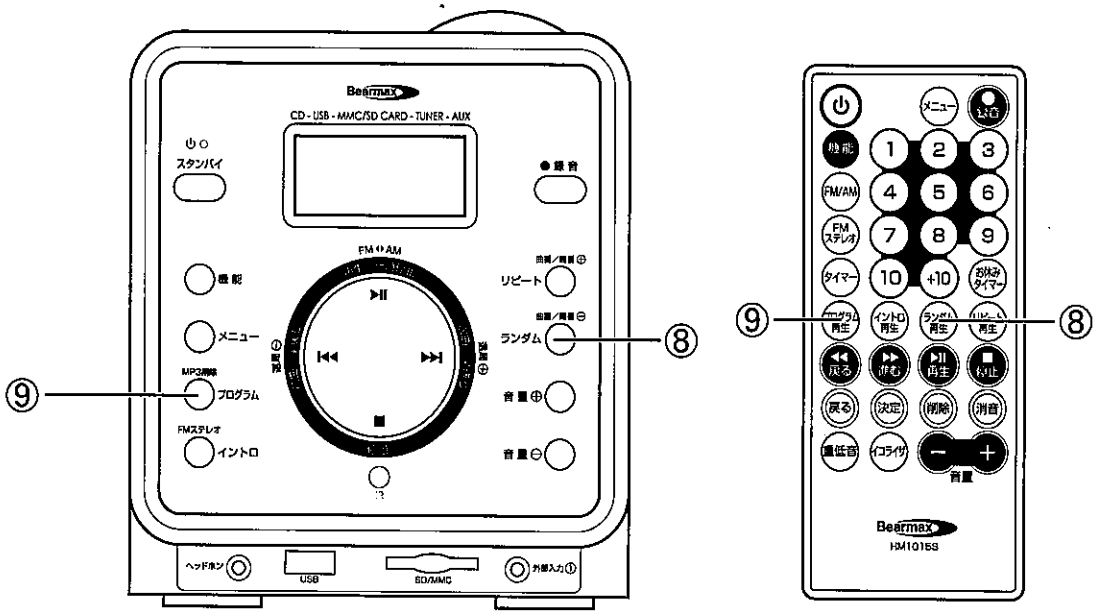


図3

CDを聴くには



⑧ランダム再生

1.再生中または停止中に、本体の**ランダムボタン**、またはリモコンの**ランダムボタン**を押します。ランダムマークがディスプレイに表示されます。(図1)

2.ランダム再生がはじまります。

3.再度本体またはリモコンの**ランダムボタン**を押すとランダムマークが消え、ランダム再生が解除されます。また、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押しても解除されます。

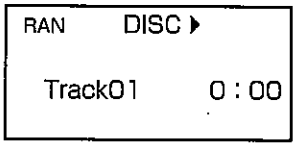


図1

CDを聴くには

⑨プログラム再生(CDの曲(トラック)番号でプログラム)

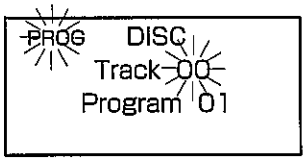


図1

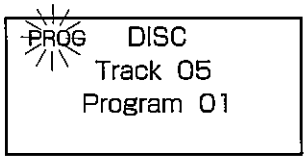


図2

1.停止中に本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**プログラムボタン**を押します。ディスプレイに“**Program 01**”が表示され、プログラムマークとトラック番号が点滅します。(図1)

2.聞きたい曲番号（例：曲番5）がディスプレイに表れるまで本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押します。リモコンの数字ボタンでも設定できます。10以上の数字を入力する時は、**+10ボタン**を押した後、10の位次に1の位を入力します。(図2)

3.本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**プログラムボタン**を押します。これで1曲目がプログラムされました。

4.2~3の操作を希望の曲がプログラムされるまで、くり返します。(最大32曲までプログラムできます。)

5.プログラム設定が終わりましたら、本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生/一時停止ボタン**を押すとCDが回転し、1曲目からはじまります。

6.最初に再生される曲番号が表示され、プログラム順に再生が始まります。

7.再生中に次の曲を聞きたいときは、本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押します。

8.プログラム再生中に一時停止する場合は本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと一時停止します。

9.もう一度本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、再び再生をはじめます。

10.全ての曲の再生が終わると停止します。

11.再び同じプログラム再生をする場合は、本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、再びプログラム再生をはじめます。

●プログラム再生を解除するには

1.プログラム再生中に本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止し、さらに2回押すとプログラムが解除されます。

【ご注意】

※ディスクに右記のマークの入ったものをご使用ください。

※本機では8センチCDもアダプターなしでご使用になれます。8センチCDのジャケットには（B）のマークがはいっています。

※音楽CDのCD-DA、MP3、WMA以外のフォーマットで記録されたディスクは再生できません。

※CD-R/RWに記録されたディスクでの再生は記録状態によりできない場合があります。

※コピーガード付きのディスクは、再生できない場合があります。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO (A)

CD SINGLE (B)

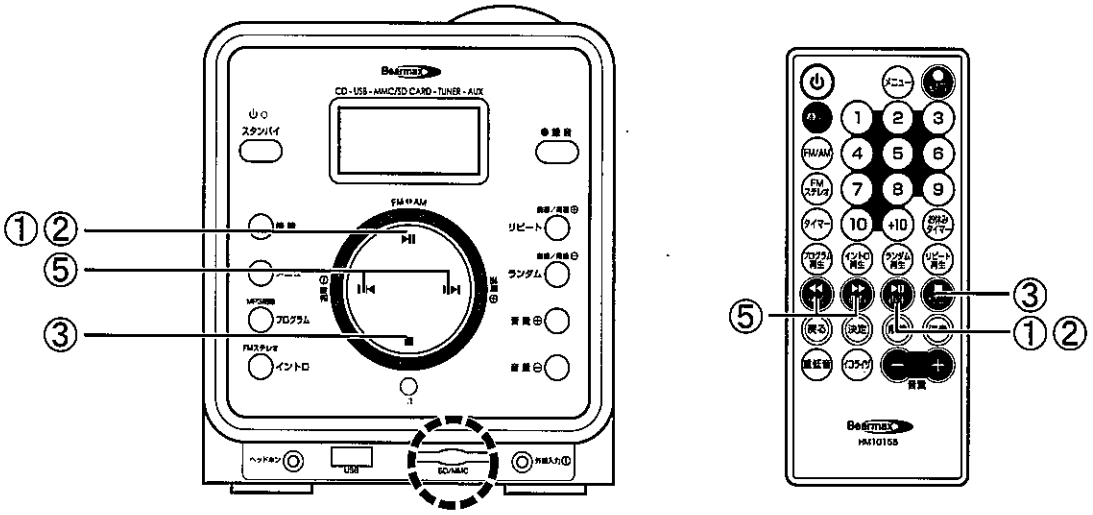
SD/MMCカードを使うには

【ご注意】

※カードを抜き差しする時はスタンバイ状態で行ってください。データが壊れる場合があります。

※本機で再生できるのはMP3とWMAです。

※本機ではSDカードおよびMMC(マルチメディアカード)が使用できます。



①再生

1.カードのラベル面を上にして**カードスロット**に挿入します。

2.本体の**スタンバイボタン**、またはリモコンの**電源ボタン**を押します。**スタンバイボタン**が消灯します。

3.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“MMC/SD”を選択します。読込が終わった後に総曲数が表示されます。(図1)

4.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと1曲目から再生が始まります。再生がはじまるまで数秒間かかります。ディスプレイにMP3/WMAのファイル形式が表示され、なおかつパソコンでMP3/WMAに変換し曲名アーティスト名が記録されている音楽データは、ディスプレイに曲名アーティスト名が表示されます。

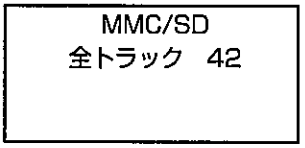


図1

②一時停止

1.演奏中に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと一時停止します。経過時間表示が点滅します。

2.もう一度本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、再び演奏をはじめます。

③停止

1.本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止し、ディスプレイにフォルダーおよびファイルが表示されます。表示されている間に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと停止した時の曲の頭から再生がはじまります。

2.約10秒後にフォルダーおよびファイルの表示が消えます。

④早戻し・早送り/スキップ再生/リピート再生/イントロ再生/ランダム再生/プログラム再生

● CDと同様の操作をします。12～13ページ参照

⑤音楽ファイルを選択して再生

1.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を長押しすると最初の曲が含まれているフォルダー内のファイル名が表示されます。

2.本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻る ボタン**を押してファイルを選択します。他のフォルダー内を選択するには、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ上に移動します。この操作を必要に応じて繰り返し、希望のフォルダーを選択します。

3. 本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ下に移動します。

4.本体の**次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**進む/戻る ボタン**を押してファイルを選択し、**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと再生がはじまります。

SD/MMCカードに録音するには

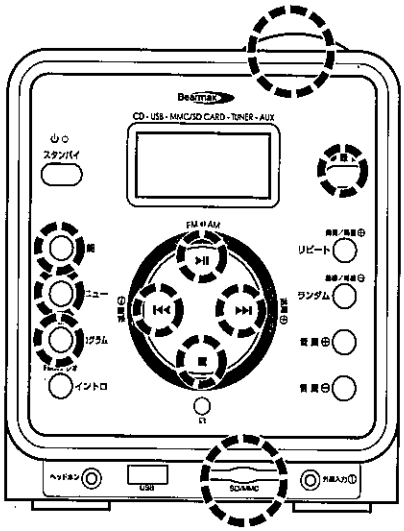
【ご注意】

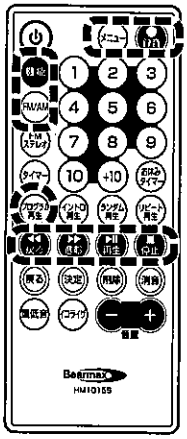
※録音中は絶対にカードを抜かないでください。データが壊れる場合 があります。

※録音は等倍速です。

※CD/AUXからの録音は128kbps、ラジオは96kbps（サンプリング周波数22kHz）のMP3フォーマット で録音されます。

※WMAフォーマットで記録されたCD-R/RWからの録音はWMAフォーマットで録音されます。





① CDからSD/MMCカードに録音する。

1.カードのラベル面を上にして**カードスロット**に挿入します。

2. **CDドアー開閉つまみ**に指をかけてCDドアーを開けます。ラベル面を上にしてCDを入れ、CDドアーを閉めます。

3.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させます。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して**ディスプレイ**の“**録音**”を選択します。(図1)

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

6.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して“**カードへの録音**”を選択し本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。(図2)

7.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**DISC**”を選択します。

8.本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押します。自動的にCDからカードへ録音が開始されます。(図3)

9.すべての再生が終わると、自動的に録音も終了します。

10.途中で録音を停止する時は本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止します。さらに**停止ボタン**を押すとCDの再生が停止します。

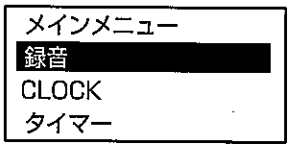


図1

図2

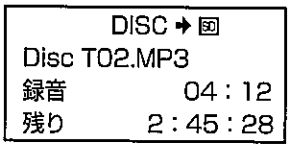


図3

※“カードエラーです”が表示されたときは、挿入しているカードが破損していないかご確認ください。

SD/MMCカードに録音するには

② ラジオ放送をSD/MMCカードに録音する。

1.カードのラベル面を上にして**カードスロット**に挿入します。

2.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**TUNER**”を選択し、本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**FM/AMボタン**で“**FM**”または“**AM**”を選びます。

3.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して聞きたい放送局の周波数に合わせます。

4.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させ、本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**録音**”を選択します。(図1)

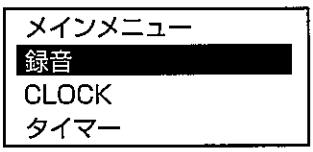


図1

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

6.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコン**進む/戻るボタン**を押して“**カードへの録音**”を選択し本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。(図2)

図2

7.本体またはリモコンの**停止ボタン**を押します。

8.本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押します。しばらくすると録音が開始されます。(図3)

9.録音を停止する時は、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押します。

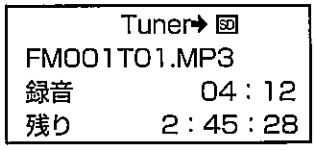


図3

③ CDからSD/MMCカードに録音する。(プログラムした曲)

1.前項の“**CDからSD/MMCカードに録音する。**”の1～7までの操作をします。

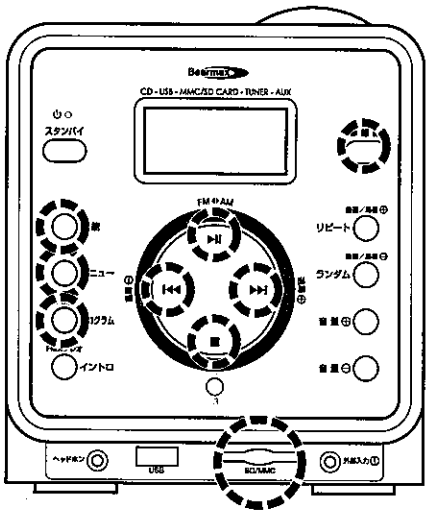
2.本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**プログラムボタン**を押し、14ページを参照してプログラムします。

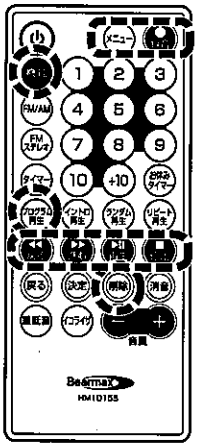
3.本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押します。自動的にCDからカードへ録音が開始されます。

4.プログラムされたすべての曲の再生が終わると、自動的に録音も終了します。

5.途中で録音を停止する時は本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止します。さらに**停止ボタン**を押すとCDの再生が停止します。

SD/MMCカードに録音するには





④ 外部入力に接続した機器からSD/MMCカードに録音する

1.カードのラベル面を上にして**カードスロット**に挿入します。

2.26ページ“**外部機器を再生するには**”を参照して、外部機器を**前面の外部入力**①もしくは背面の**外部入力**②に接続します。

3.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させます。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して**ディスプレイ**の“録音”を選択します。(図1)

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

6.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して“**カードへの録音**”を選択し本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。(図2)

7.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**AUX**”を選択します。

8.外部機器を再生すると同時に本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押すと、録音が開始されます。(図3)

9.**停止ボタン**を押すと停止します。

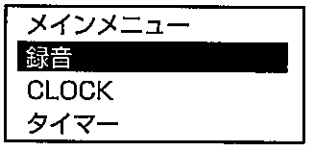


図1

図2

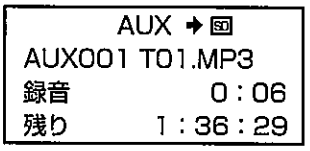


図3

SD/MMCカードの音楽データを削除するには

⑤音楽データの削除

※削除中は絶対にカードを抜かないでください。データが壊れる場合があります。

※一度削除したデータは復元しません。

1.カードのラベル面を上にして**カードスロット**に挿入します。

2.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**MMC/SD**”を選択します。

3.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を長押しします。音楽データファイルが表示されます。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してファイルを選択します。他のフォルダーを選択するには、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ上に移動します。この操作を必要に応じて繰り返し、希望のフォルダーを選択します。

5.**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ下に移動します。

6.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して削除したい音楽データファイルを選択し、本体の**プログラム/削除ボタン**またはリモコンの**削除ボタン**を押すと確認画面がでます。(図1)

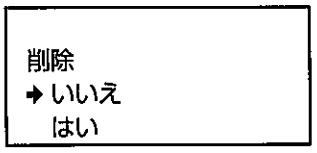


図1

※本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**削除ボタン**を長押しすると“**全て削除**”の選択になります。

※削除は“**全て削除**”以外は音楽データファイル単位で行います。フォルダーを削除したい時は、フォルダー内のファイルを全て削除して、“**Empty**”になってから削除してください。

7.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**はい**”を選択します。

8.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、削除がはじまります。

USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーを使うには

【ご注意】

※USB端子にはデジタルオーディオプレーヤーおよびUSBメモリー以外は接続しないでください。

※USB端子に接続または、はずす時は、本機の電源を切った状態でおこなってください。機器を破損する恐れがあります。

※USB端子に接続する時はデジタルオーディオプレーヤーの電源を切った状態で接続してください。機器を破損する恐れがあります。

※デジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーの記録状態によっては正常に動作しない場合があります。

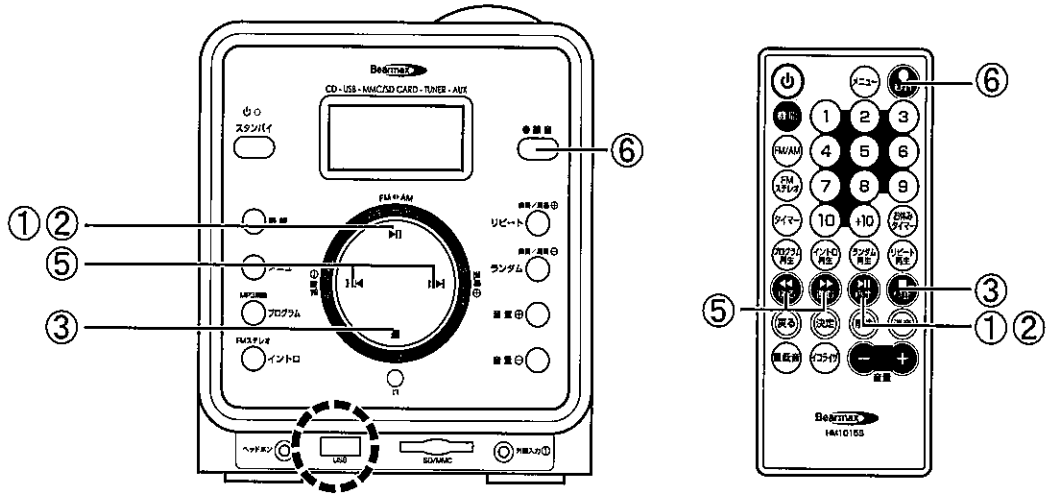
※本機で再生できるのはMP3とWMAです。

※録音中は絶対にデジタルオーディオプレーヤー、またはUSBメモリーを抜かないでください。データが壊れる場合があります。

※録音は等倍速です。

※CD/AUXからの録音は128kbps、ラジオは96kbps（サンプリング周波数は22kHz）のMP3フォーマットで録音されます。

※WMAフォーマットで記録されたCD-R/RWからの録音はWMAフォーマットで録音されます。



①再生

1.電源を切った状態のデジタルオーディオプレーヤー、またはUSBメモリーをUSB端子に接続します。必要に応じてジタルオーディオプレーヤー付属のUSBケーブルをお使いください。

2.本体の**スタンバイボタン**、またはリモコンの**電源ボタン**を押します。**スタンバイボタン**が消灯します。

3.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**USB**”を選択します。読込が終わった後に総曲数が表示されます。(図1)

4.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと1曲目から再生が始まります。再生がはじまるまで数秒間かかります。ディスプレイにMP3/WMAのファイル形式が表示され、なおかつパソコンでMP3/WMAに変換し曲名アーティスト名が記録されている音楽データは、ディスプレイに曲名アーティスト名が表示されます。

※デジタルオーディオプレーヤーからの操作はできません。

MMC/SD
全トラック　42

図1

②一時停止

1.演奏中に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと一時停止します。経過時間表示が点滅します。

2.もう一度本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、再び演奏をはじめます。

USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音するには

③停止

1.本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止し、ディスプレイにフォルダーおよびファイルが表示されます。表示されている間に本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと停止した時の曲の頭から再生がはじまります。

2.約10秒後にフォルダーおよびファイルの表示が消えます。

④早戻し・早送り/スキップ再生/リピート再生/イントロ再生/ランダム再生/プログラム再生

● CDと同様の操作をします。12～14ページ参照

⑤音楽ファイルを選択して再生

1.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を長押しすると最初の曲が含まれているフォルダー内のファイル名が表示されます。

2.本体の **次曲/前曲 ボタン**　またはリモコンの**戻る/進む ボタン**を押してファイルを選択します。他のフォルダー内を選択するには、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ上に移動します。この操作を必要に応じて繰り返し、希望のフォルダーを選択します。

3.**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ下に移動します。

4.本体の **次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの**戻る/進む ボタン**を押してファイルを選択し、**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと再生がはじまります。

⑥録音

■ CDからデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音する

1.電源を切った状態のデジタルオーディオプレーヤー、またはUSBメモリーをUSB端子に接続します。必要に応じてジタルオーディオプレーヤー付属のUSBケーブルをお使いください。

2.本体の**スタンバイボタン**またはリモコンの**電源ボタン**を押します。**スタンバイボタン**が消灯します。

3.**CDドアー開閉つまみ**に指をかけてCDドアーを開けます。ラベル面を上にしてCDを入れ、CDドアーを閉めます。

4.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させます。

5.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して**ディスプレイ**の“**録音**”を選択します。(図1)

6.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

7.本体 **次曲/前曲 ボタン**、またはリモコンの **進む/戻るボタン**を押して“**USBへの録音**”を選択し本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**またはリモコンの**再生ボタン**を押します。(図2)

8.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**DISC**”を選択します。

9.本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押します。自動的にCDからカードへ録音が開始されます。(図3)

10.すべての再生が終わると、自動的に録音も終了します。

11.途中で録音を停止する時は本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止します。さらに**停止ボタン**を押すとCDの再生が停止します。

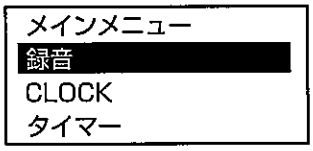


図1

図2

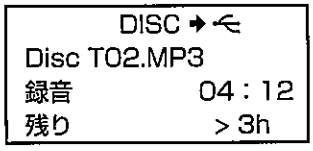
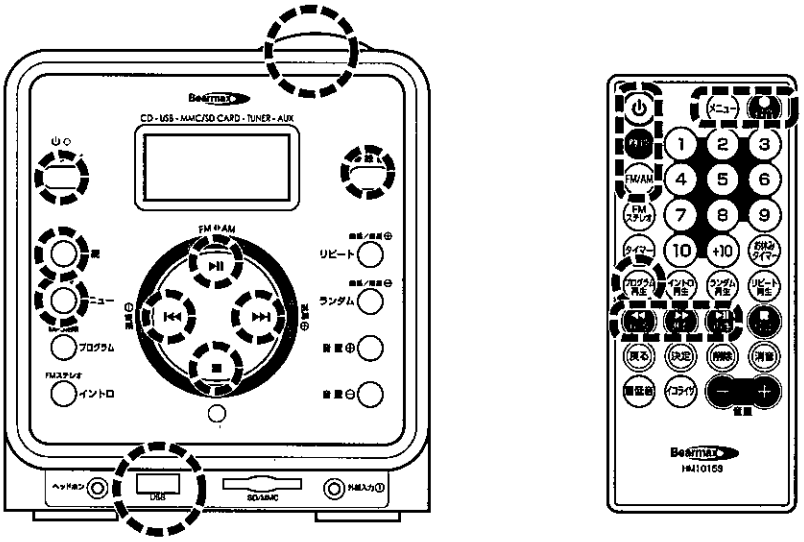


図3

USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音するには



■ CDからデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音する。(プログラムした曲)

1.22ページの "**CDからデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音する。**" の1～7までの操作をします。

2.本体では**プログラム/削除ボタン**、リモコンでは**プログラムボタン**を押し、14ページを参照してプログラムします。

3.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと同時に、本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押します。
録音が開始されます。

4.プログラムされたすべての曲の再生が終わると、自動的に録音も終了します。

5.途中で録音を停止する時は本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すと停止します。
さらに**停止ボタン**を押すとCDの再生が停止します。

USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音するには

■ ラジオ放送からデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音する。

1.22ページの“**CDからデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音する。**”の1～2までの操作をします。

2.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**TUNER**”を選択し、本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**またはリモコンの**FM/AMボタン**で“**FM**”または“**AM**”を選びます。

3.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して聞きたい放送局の周波数に合わせます。

4.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニュー表示させ、本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**録音**”を選択します。(図1)

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

6.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して“**USBへ録音**”を選択し本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。(図2)

7.本体またはリモコンの**停止ボタン**を押します。

8.本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押すと録音が開始されます。(図3)

9.録音を停止する時は,、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押します。

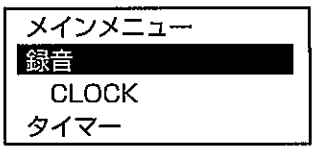


図1

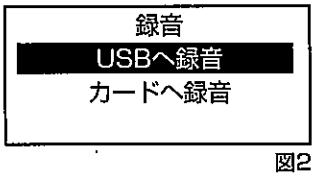


図2

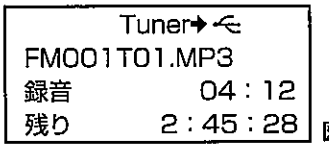


図3

■ 外部入力に接続した機器からデジタルオーディオプレー ヤー/USBメモリーに録音する

1.22ページの“**CDからデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーに録音する。**”の1～2までの操作をします。

2.外部機器を前面もしくは背面の**外部入力端子**に接続します。

3.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して設定メニューを表示させます。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**録音**”を選択します。(図2)

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

6.本体の**次曲/前曲ボタン** またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して“**USBへ録音**”を選択し本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。(図3)

7.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**AUX**”を選択します。

8.外部機器を再生すると同時に本体の**録音ボタン**、またはリモコンの**録音ボタン**を押すと録音が開始されます。(図4)

9.**停止ボタン**を押すと停止します。

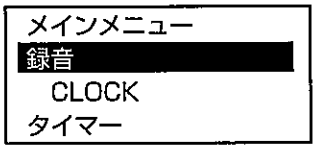


図2

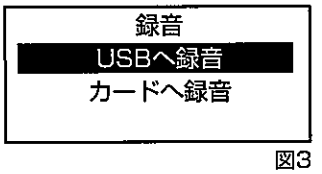


図3

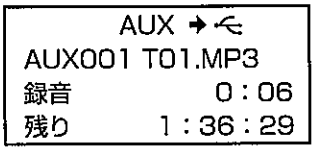


図4

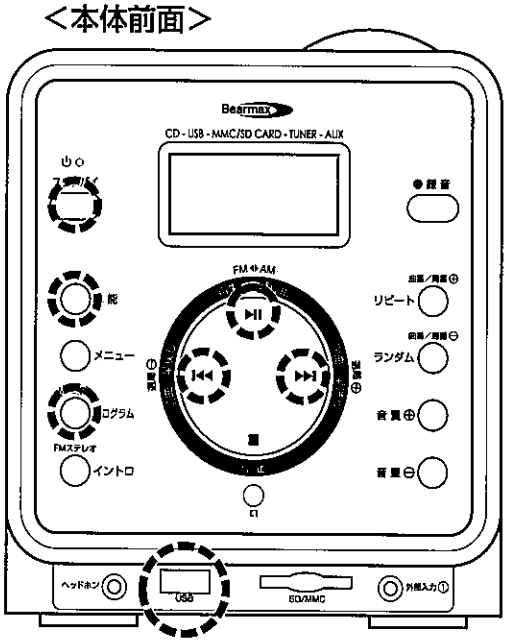
USBに接続したデジタルオーディオプレーヤー/USBメモリーの音楽データを削除するには

【ご注意】

※削除中は絶対にはずさないでください。データおよびデジタルオーディオプレーヤー、またはUSBメモリーが壊れる場合があります。

※一度削除したデータは復元しません。

<本体前面>



USB端子

1.電源を切った状態のデジタルオーディオプレーヤー、またはUSBメモリーをUSB端子に接続します。
必要に応じてデジタルオーディオプレーヤー付属のUSBケーブルをお使いください。

2.本体の**スタンバイボタン**、またはリモコンの**電源ボタン**を押します。
スタンバイボタンが消灯します。

3.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**USB**”を選択します。

4.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を長押しします。
音楽データファイルが表示されます。

5.本体の**次曲/前曲ボタン**　またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してファイルを選択します。
他のフォルダーを選択するには、本体またはリモコンの**停止ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ上に移動します。この操作を必要に応じて繰り返し、希望のフォルダーを選択します。

6.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すとフォルダーの階層が一つ下に移動します。

7.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して削除したい音楽データファイルを選択し本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**削除ボタン**を押すと確認画面がでます。(図1)

※本体の**プログラム/削除ボタン**、またはリモコンの**削除ボタン**を長押しすると“**全て削除**”の選択になります。

※削除は“**全て削除**”以外は音楽データファイル単位で行います。フォルダーを削除したい時は、フォルダー内のファイルを全て削除して、“**Empty**”になってから削除してください。

削除
→いいえ
はい

図1

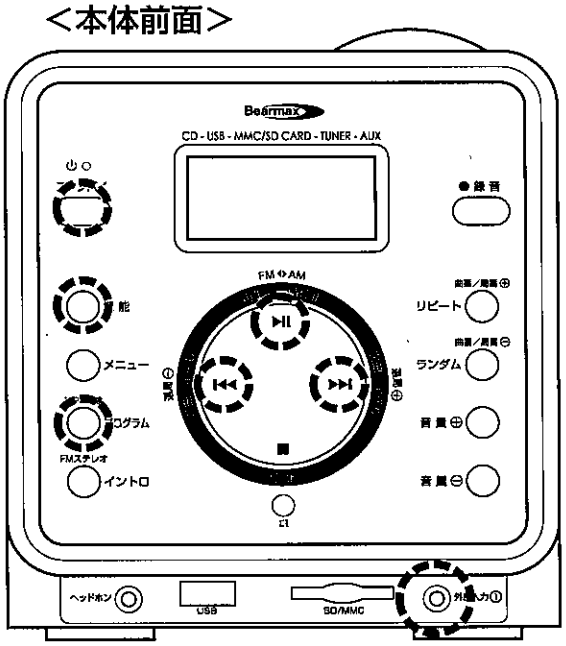
8.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**はい**”を選択します。

9.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押すと、削除がはじまります。

外部入力に接続した機器を使うには

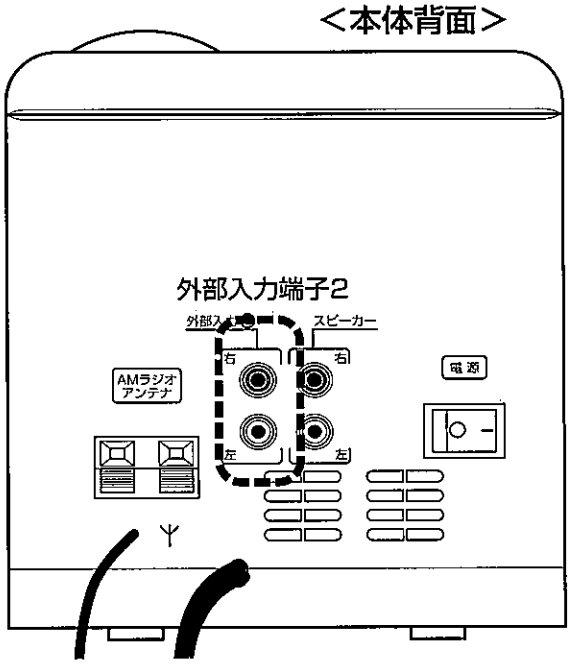
【ご注意】
※接続する時は本機および外部機器の電源を切ってから、おこなってください。
※外部機器の取扱説明書を良く読んで指示にしたがってください。

<本体前面>



外部入力端子1

<本体背面>



■ 外部機器を再生するには

1.電源を切った状態で外部機器の出力端子（ヘッドホン端子・LINE OUT 端子など）に、接続したオーディオケーブルを、本機前面もしくは背面の**外部入力端子**に接続します。

※オーディオケーブルは市販のものもご使用いただけます。

※外部機器の音声出力レベルが高すぎると、音がひずむ場合があります。

2.本体の**スタンバイボタン**、またはリモコンの**電源ボタン**を押します。**スタンバイボタン**が消灯します。

3.本体またはリモコンの**機能ボタン**を押して“**AUX**”を選択します。

4.外部機器を再生します。

5 本機および外部機器の音量を調整します。

イコライザーの設定

※リモコンでは**イコライザーボタン**で設定できます。ディスプレイにマーク“**EQ.**”が表示されます。(図1)

※イコライザー設定は以下の種類です。

- **ノーマル　：EQ.N**
- **CUSTOM：EQ.T**
- **ジャズ　　：EQ.J**
- **ロック　　：EQ.R**
- **クラシック：EQ.C**
- **ポップ　　：EQ.P**

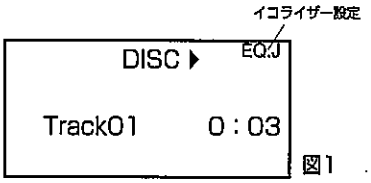


図1

■ メニューから設定するには

1.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押します。

2.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**イコライザー**”を選択します。(図2)

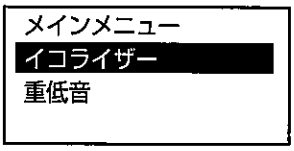


図2

3.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。イコライザー設定が表示されます。

4.または本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してイコライザー設定を選択します。

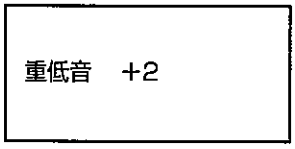


図3

※“**CUSTOM**”を選択した時は、本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**で“**重低音**”か“**高音**”を選択し、本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押して決定します。設定範囲はそれぞれ−10〜+10の間の11段階（−/+2ずつの設定）です。本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して設定します。(図3/4)

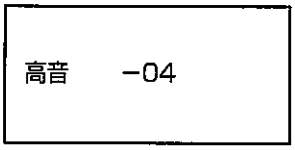


図4

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押して決定します。

6.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して元に戻ります。

重低音の設定

※リモコンでは**重低音ボタン**で設定できます。ディスプレイにマーク“**SBS**”が表示されます(図5)

1.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押します。

2.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押してディスプレイの“**重低音**”を選択します。(図6)

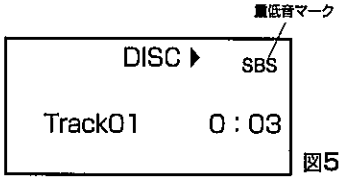


図5

3.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押します。

4.本体の**次曲/前曲ボタン**、またはリモコンの**進む/戻るボタン**を押して“**オン**”または“**オフ**”を選択します。

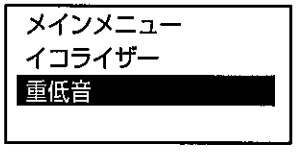


図6

5.本体の**再生/一時停止/バンド切換ボタン**、またはリモコンの**再生ボタン**を押して決定します。

6.本体またはリモコンの**メニューボタン**を押して元に戻ります。

ヘッドホンを使うには

■ ヘッドホン

1.本体またはリモコンの**音量+/−ボタン**を押して音量を最小にします。

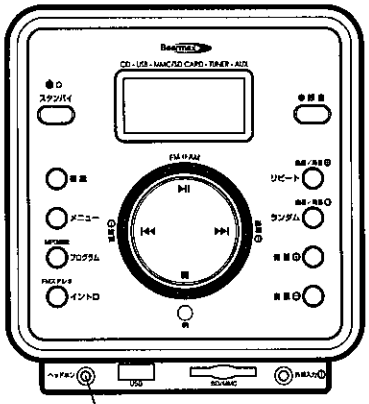
2.市販のヘッドホンのプラグを**ヘッドホンジャック**に接続します。

※3.5mmミニプラグ(またはプラグアダプター)付のステレオヘッドホンをお使いください。

3.**音量+/−ボタン**を押して音量を調節します。

※ヘッドホンを接続しますと、スピーカーからの音は出ません。

※ヘッドホンを長時間使用しますと耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。



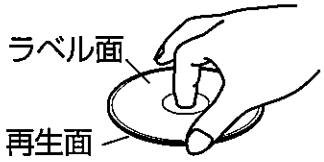
ヘッドホンジャック

CDの取扱いについて

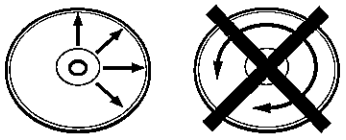
■ 結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を発揮できなくなることがあります。このような場合には、1時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

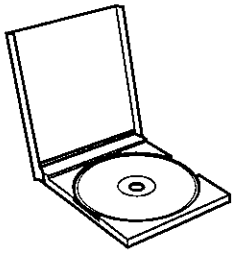
■ ディスク取扱い上のご注意



※再生面に触れないように持ってください。



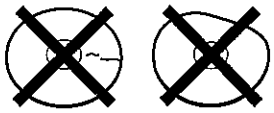
※ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。



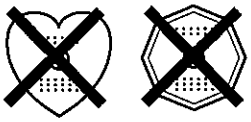
※長い間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。

※再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

■ ディスク使用上のご注意



※ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。



※ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

※ディスクに上記のマークの入ったものをご使用ください。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表でチェックをして下さい。

	症状	原因	対処方法
電源・音	電源が入らない	・プラグがはずれていませんか。	・プラグを確かめてください。
	音が聞こえない	・スピーカープラグがはずれていませんか。 ・音量が最小になってませんか。 ・消音ボタンが押されていませんか。 ・ヘッドホンが差し込まれていませんか。 ・スピーカープラグが外部入力端子に接続されていませんか。	・スピーカープラグを確かめてください。 ・音量を調整してください。 ・消音ボタンをもう一度押してください。 ・ヘッドホンを抜いてください。 ・スピーカープラグをスピーカー端子に接続してください。
	音がひずむ	・音が大きすぎませんか。	・音量を調整ください。
CD	CDの演奏が始まらない	・CDが裏返しに入っていまんか。 ・CDが汚れていませんか。 ・レンズが汚れていませんか。 ・CDドアーがしっかりと閉っていますか。 ・機能ボタンはCDになっていますか。 ・一時停止状態になっていせんか。	・CDの向きを確かめてください。 ・CDを交換するか、清掃してくだい。 ・レンズをブロワーで清掃してください。 ・CDドアーをしっかりと閉めてください。 ・機能ボタンを押してCDにしてください。 ・再生/一時停止ボタンを押してください。
	CDの音が出ない	・CDの機械部が結露状態になっていませんか。	・CDを取り出しCDドアーを開いて1時間ほどそのままにしておいてください。
	CDの音が飛ぶ	・CDが汚れていませんか。 ・CDに傷がありませんか。 ・レンズが汚れていませんか。 ・強い振動を与えていませんか。	・CDを交換するか、清掃してください。 ・CDを交換してください。 ・レンズをブロワーで清掃してください。 ・安定した場所に置いてください。
カード	カードを認識しない	・カードの種類は合っていますか。 ・カードの向き合っていますか。	・対応カードはSDとMMCのみです。 ・カードを正しく入れてください。。
	録音再生ができない	・カード書き込みスイッチが“LOCK”になっている。	・“LOCK”を解除する。
ラジオ	波のような音が入る	・周波数がずれていませんか。	・周波数を正しく合わせてください。
	雑音が入る	・FMアンテナの向きを調節しましたか。 ・本機の向きを調節しましたか。 ・近くにテレビや蛍光灯、パソコン等の電気製品はありませんか。	・FMアンテナの向きを調節してください。 ・本機の向きを調節してください。 ・本機をテレビや蛍光灯、パソコン等の電気製品から離してください。
タイマー	タイマーが動作しない	・AMとPMを間違えていませんか。 ・タイマーのセットは正確にできていますか。	・AMとPMを確認してください。 ・もう一度タイマーのセットを確認してください。
表示	正常な動作や表示ができない		・電源プラグを抜いて、表示が消えた後、再度電源を入れて下さい。

※携帯電話等無線機器を近くに置くと動作が不安定になる可能性があります。もしその様な状況になったときは、電源プラグを抜いて、しばらく経ってからお使いください。

製品仕様

品名	SD/USB対応 CDミニコンポ	
品番	HM1015S	
電源	AC100V, 50/60Hz	
消費電力	20W	
受信周波数	FM 76-108MHz（TV音声1-3ch）	
	AM 522-1629KHz	
対応ディスク	CD、CD-R、CD-RW	
対応カード	SD/MMCカード	
USB接続	USB2.0/1.1	
	圧縮フォーマット	再生：MP3/WMA
		録音：MP3
	サンプリング周波数	44.1kHz
	対応ビットレート	MP3：8kbps～320kbps
		WMA：8kbps～192kbps
	録音ビットレート	CD／AUX録音：128kbps
		ラジオ録音：96kbps
入力端子	外部入力（AUX）端子×2	
出力端子	スピーカー端子、ヘッドホン端子	
スピーカー径／出力	90mm／2W×2	
最大外形寸法 （約）	本体W140×D210×H163mm/1.6kg	
	スピーカーW140×D142×H156mm/0.5kg	
製造国	中国	

保証書

保証・アフターサービスについて

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証書

Bearmax　SD/USB対応 CDミニコンポ　商品型番：HM1015S

本商品が故障した場合には、下記に必要事項をご記入の上、弊社にお送り頂くよう、お願い致します。
尚、この保証は次に明示した期間、及び条件のもとにおいて無料修理あるいは交換をするものです。

商　品　名	SD/USB対応 CDミニコンポ　型番：HM1015S
保 証 期 間	お買い上げ日から１年間
お買い上げ日	平成　　年　　月　　日
お買い上げ店	
お客様ご住所	〒 TEL NO.
お　名　前	
故障の症状	

［無料保証規定］

1. 正常な状態（取扱説明書に従った状態）で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は、交換をさせていただきます。
2. 保証期間はお買い上げ日より 1 年間となります。
3. 故障の場合は上記のダメージレポートに状況を記入いただき、商品と同封の上、ご返却ください。
4. 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
5. お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
6. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、周波数）による故障及び損傷は保証の対象外となります。
7. 本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
8. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
9. この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。

輸入・総発売元：株式会社 クマザキエイム
〒222-0013
横浜市港北区錦が丘12-17
TEL：045-401-7486
FAX：045-435-0057
E-mail:info@kumazaki-aim.co.jp
www.kumazaki-aim.co.jp

200612